

令和7年2月7日

令和7年 第1回杵築市議会臨時会

# 提出議案説明書



令和7年第1回杵築市議会臨時会に提出いたしました議案等について、説明を申し上げます。

はじめに、議案第1号 令和6年度杵築市一般会計補正予算（第10号）については、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金に基づく事業及び台風10号により被災した施設等を復旧する事業が主なもので、総務費、民生費、衛生費、農林水産業費、商工費、土木費、災害復旧費において、6億5,785万5千円を追加補正し、補正後の予算の総額を208億3,496万3千円といたしました。

主な補正の概要を、歳出から款を追って、説明を申し上げます。

まず、総務費では、物価高騰対策として、地域公共交通の安定的な運行及び市民の日常的な移動手段を確保するため、バス及びタクシー事業者に対する補助金500万円を計上しました。

民生費では、物価高騰による負担増を踏まえ、家計への影響が大きい住民税非課税世帯に対し1世帯当たり3万円を給付する経費1億2,600万円、また、対象となる世帯のうち18歳以下の児童1人につき2万円を加算し給付する経費1,000万円、物価高騰による経費増加の影響を受けている市内障がい者福祉施設及び事業所を支援する経費185万7千円、市内保育・子育て支援施設を支援する経費164万1千円を計上しました。

衛生費では、物価高騰による経費増加の影響を受けている市内高齢者施設等を支援する経費671万4千円を計上しました。

農林水産業費では、燃油等の価格高騰が経営に大きな影響を及ぼしている農林水産事業者に対する補助金634万4千円、飼料価格の高騰により、経営に深刻な影響を受けている畜産農家に対する補助金514万5千円を計上しました。

商工費では、物価高騰等の影響を受けている家庭や事業者への緊急支援を目的に、プレミアム商品券を6月下旬から販売する経費1億2

0万円、燃油価格高騰による経費増加の影響を受けている貨物運送事業者を支援する経費592万5千円を計上しました。

土木費では、令和2年4月に策定した杵築市立地適正化計画について、策定から5年が経過することから、施策の実施状況などについて調査・分析・評価を実施し、防災指針の追加等の改訂を行う経費2,216万5千円を計上しました。

災害復旧費では、台風10号で被災した農地及び農業用施設の災害復旧に要する経費3億6,150万9千円を計上しました。

また、各事業については、令和7年度に繰り越して実施するため、繰越明許費の設定を行いました。

以上、歳出について申し上げましたが、その財源は、国県支出金、市債等です。

何とぞ、よろしくお願い申し上げます。

続きまして、報告第1号及び報告第2号の専決処分の報告について、説明を申し上げます。

報告第1号及び報告第2号 専決処分の報告については、住民税支払遅延に係る損害賠償の額の決定について、地方自治法第180条第1項の規定により専決処分しましたので、同条第2項の規定により議会に報告するものです。

何とぞ、よろしくお願い申し上げます。

